

特集

こども食堂、 はじめました。

核家族化や少子高齢化など社会状況が大きく変化するとともに、共働き家庭やひとり親家庭が増加し、放課後をひとりで過ごす子どもが増えています。地域においても隣近所のつながりが希薄化するなか、泉佐野市では子どもが安心して過ごせる居場所づくりとして10月からこども食堂をスタートしました。

問合せ先 子育て支援課

平成28年11月10日(木)、泉佐野市ふるさと町屋館の外蔵で実施された「こども食堂」には、軟式野球チーム「泉佐野レッドスターズ」のみなさんが参加してくれました。この日は、子どもたちが大好きな「カレーの日」。カレーが配られると、子どもたちは楽しくおしゃべりしながら、おいしそうに食べていました。



こども食堂に来てみませんか？

近年、核家族や共働き世帯などが増加し、一人で夕食をとる子どもも少なくないことから、学校や家庭以外の子どもの居場所を提供し、食事を通じて子どもの「食」を支える「こども食堂」の輪が全国的に広がっています。

泉佐野市においても、子どもが安心して過ごせる居場所づくりのモデル事業として、市内在住の小・中学生を対象に、無料（保護者などは実費相当額負担）で参加できる「こども食堂」を10月からスタートしました。食事の提供は月1回以上の実施を予定しています。

「食堂」とついていますが、目的は食事を提供するだけではありません。地域で気軽に集まって遊んだり勉強したりすることができる「居場所」も提供することにより、子どもが社会性やコミュニケーション力を学び、豊かな人間性を育むことができます。本市では「こども食堂」の開設により、子どもが抱えている問題やニーズを把握し、学校や地域などの関係機関との連携・協力のもと、子どもたちへの健全な育成を支援します。

また本市では、9月に大阪府と協働で「子どもの生活に関する実態調査」を実施しており、来年3月にまとまる調査結果を踏まえたくうえで、今後も子どもを孤立させない、地域で子どもを守り育てる輪が広がっていくよう、こどもの居場所づくりに取り組みます。



こどもの居場所づくり事業 こども食堂

気軽に参加できます。みんなで宿題や遊びを一緒にしましょう！（*）の日は食事を提供します。

場所・開催日

- 泉佐野ふるさと町屋館（旧新川家住宅 本町5-29）
…12月8日（休）・15日（休）・22日（休）・24日（出）（*）
- うちカフェ（市場東2丁目326-7）
…12月14日（水）（*）・25日（日）（*）・28日（水）（*）

時間 午後3時～7時

（土・日曜日は午前11時～午後2時）

申込・問合先 サードプレイス（☎090-6238-2345 eメール：info@the3rdplace.jp）

※中学生以下は参加無料。食物アレルギーのある人は事前に問い合わせてください。

